

島根県精神科病院医療連携促進事業

主観的感覚と 生きづらさに 寄り添う

目の前にいる対象者の生きづらさに気づいていますか。
私たちが健康で幸福であるためには、希望を感じ、自分
に価値を感じ、周りから認められ必要とされることが活
力の源泉となります。生きづらさを抱える中では、これ
らの健康と幸福に必要な感覚が得られにくくなります。
支援者として、対象者の生きづらさに気づき、理解し、
寄り添うこと。そして「その人らしい良い感じ」でいら
れることとは何かを考える機会としましょう。

日本を代表する
作業療法士が
やってくる！！

2025年 **12月4日(木)**

15:00～17:00

会場 / 島根県立こころの医療
センター 2F大会議室

参加費 / **無料**

対象者 / 支援に関わる
専門職、関係者

申込方法 / 右QRコード
より



申込締切 / 11月21日(金)

主催 / 島根県立こころの医療センター

所在地 / 出雲市下古志町1574-4

事務局 / 地域生活支援室 板倉 持田 TEL : 0853-30-0556 (内線251)

専門作業療法士(精神科)・精神保健福祉士

講師 **岩根 達郎** (いわね たつろう)



ご所属：京都府立洛南病院リハビリテーションセンター
ご専門分野：

- ・精神科救急（日本精神科救急学会理事、専門作業療法士）
- ・就労支援（山城北圏域自立支援協議会就労部会）
- ・DPATインストラクター（災害派遣精神医療チーム）
- ・認知機能リハビリテーション（CEPD 研究会理事）
- ・WRAP（WRAP®ファシリテーター：男前）など

ご著書：

- ・主観的感覚と生きづらさに寄り添う メジカルビュー社
- ・精神科臨床とリカバリー支援のための認知リハビリテーション
北大路書房 他

主観的感覚と 生きづらさに 寄り添う

目の前にいる対象者の生きづらさに気づいていますか。
私たちが健康で幸福であるためには、希望を感じ、自分
に価値を感じ、周りから認められ必要とされることが活
力の源泉となります。生きづらさを抱える中では、これ
らの健康と幸福に必要な感覚が得られにくくなります。
支援者として、対象者の生きづらさに気づき、理解し、
寄り添うこと。そして「その人らしい良い感じ」でいら
れることとは何かを考える機会としましょう。

日本を代表する
作業療法士が
やってくる！！

2025年12月4日(木)
15:00～17:00

会場 / 島根県立こころの医療
センター 2F大会議室

申込締切 / 11月21日(金)

専門作業療法士(精神科)・精神保健福祉士
講師 岩根 達郎 (いわね たつろう)



ご所属：京都府立洛南病院リハビリテーションセンター
ご専門分野：

- ・精神科救急（日本精神科救急学会理事、専門作業療法士）
- ・就労支援（山城北圏域自立支援協議会就労部会）
- ・DPATインストラクター（災害派遣精神医療チーム）
- ・認知機能リハビリテーション（CEPD 研究会理事）
- ・WRAP（WRAP®ファシリテーター：男前）など

ご著書：

- ・主観的感覚と生きづらさに寄り添う メジカルビュー社
- ・精神科臨床とリカバリー支援のための認知リハビリテーション
北大路書房 他

部署名	
参加者名	